

ABE KOGYO

施工説明書

施工業者様用

ナチュラル ヴィンテージ

Natural Vintage 内装ドアユニット

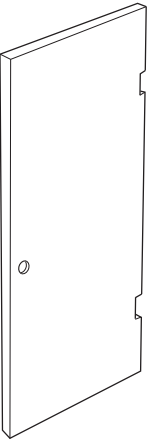

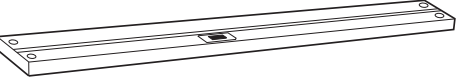
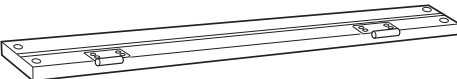






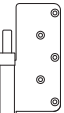
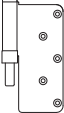




片開ドア・トイレドア

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

！

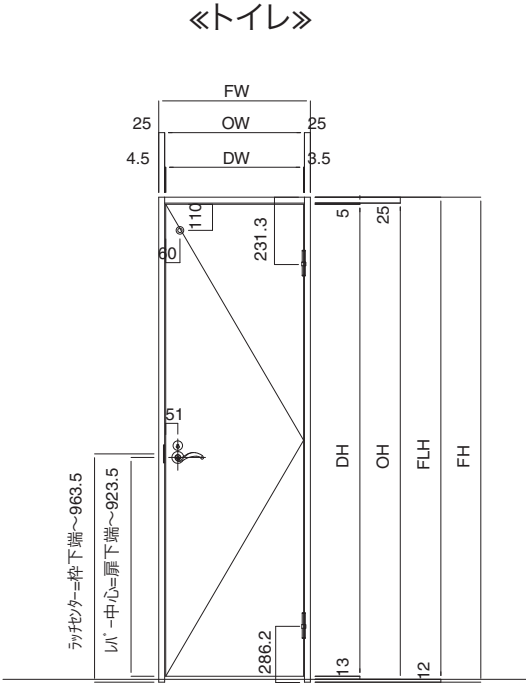
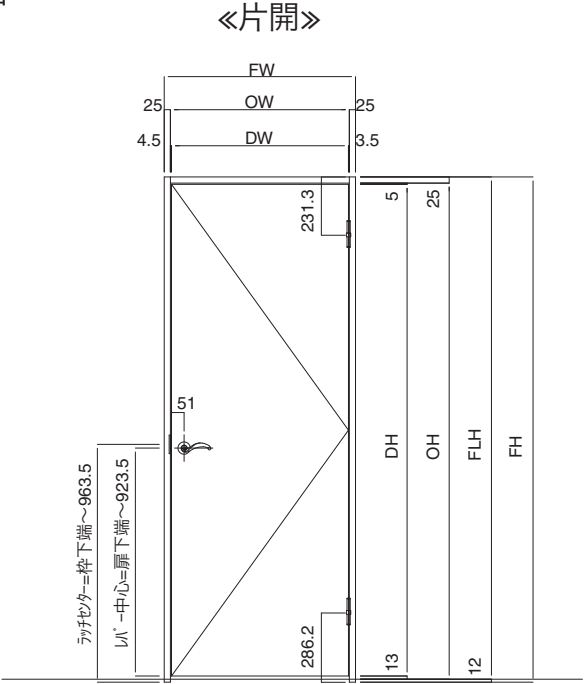
施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付け方をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

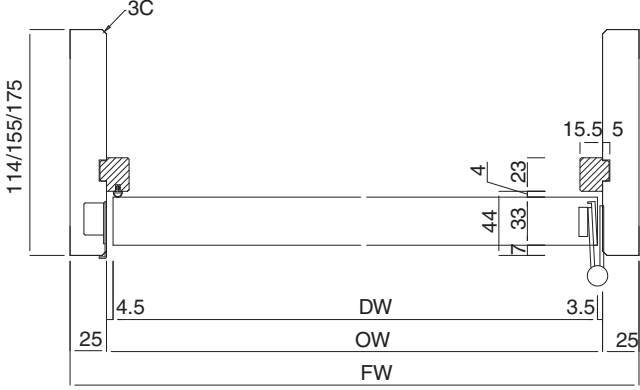
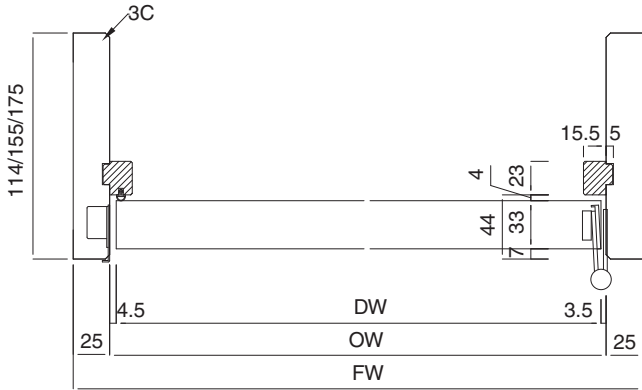
扉 梱 包		枠 梱 包	
扉本体 (1)		上枠 (1)	
		縦枠 (1)	
		縦枠 (1)	
レバーハンドル (1)	 トイレ 表示錠 	縦用戸当り (2)	 ※丁番側戸当りゴム無し
上戸当り (1)		上戸当り (1)	
丁番取付けビス (10)	 レバーハンドルの 箱に同梱	枠組立てビス (4)	 (3.5×50mm)
扉側丁番 (上・下) (2) 丁番ケースカバー (2)	    レバーハンドルの 箱に同梱	戸当り用ビス (12)	 (2.0×32mm)
		躯体取付けビス (10)	 (4.2×62mm)

納まり図

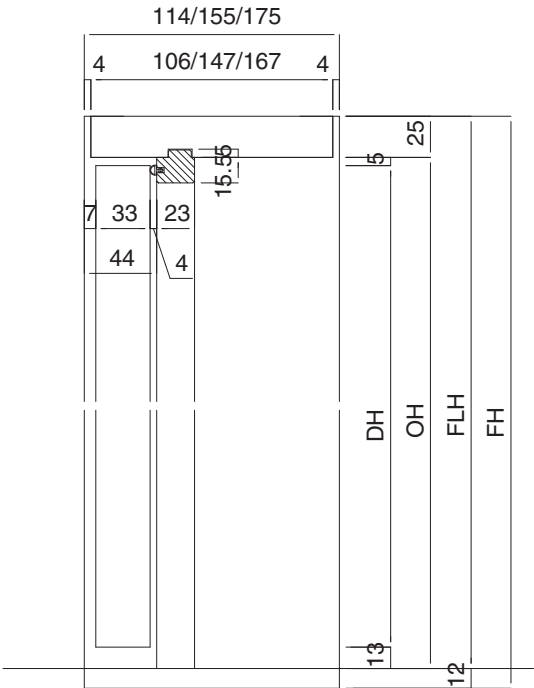
姿図



横断面図



縦断面図



《枠品番構成》

UZV1 - ■ - ◆ - □

品番	枠見込
W	114mm
S	155mm
L	175mm

品番	FW (枠外)	FH
S	755mm	2047mm
X	775mm	
M	850mm	
N (トイレ)	640mm	

□
色品番

取付け順

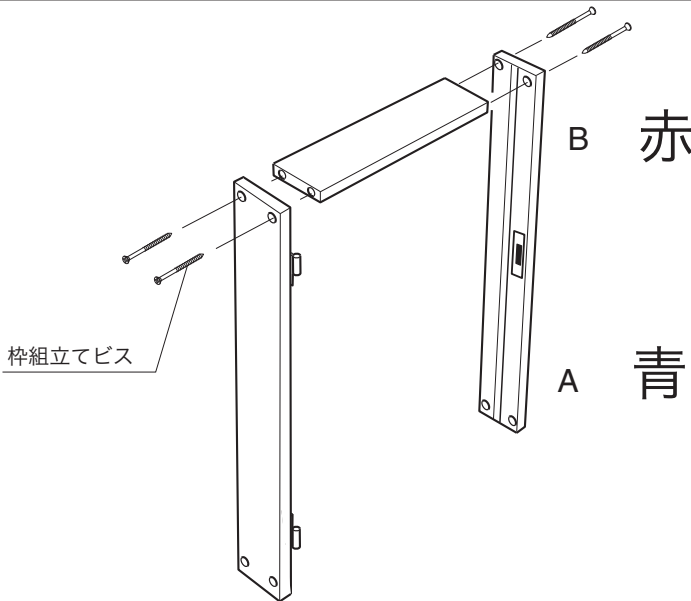
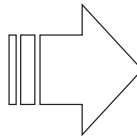
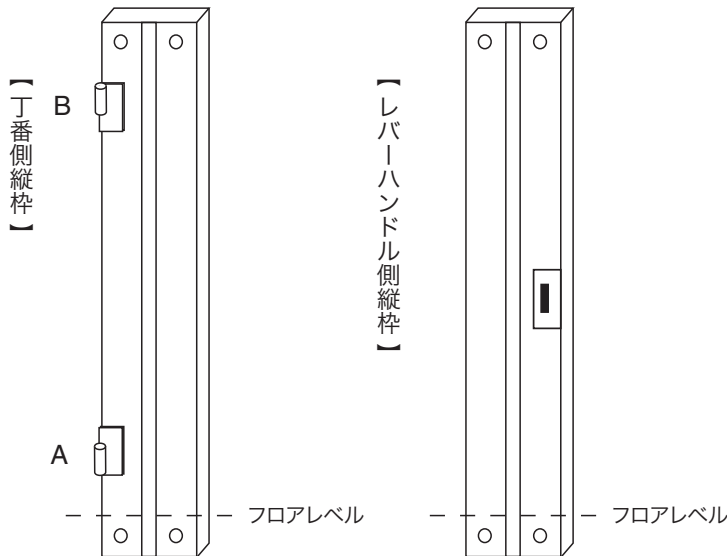
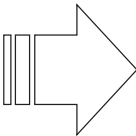
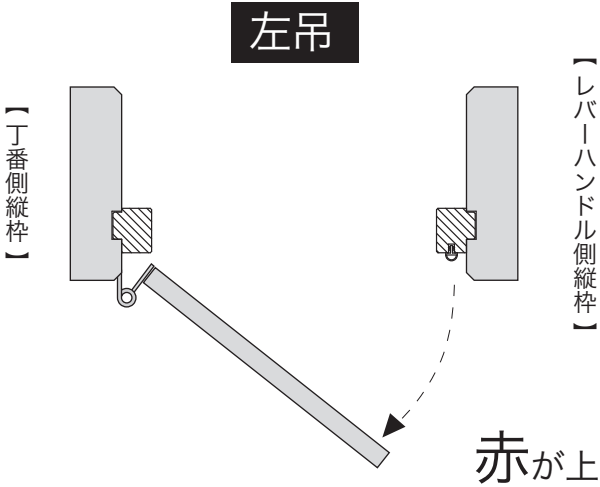
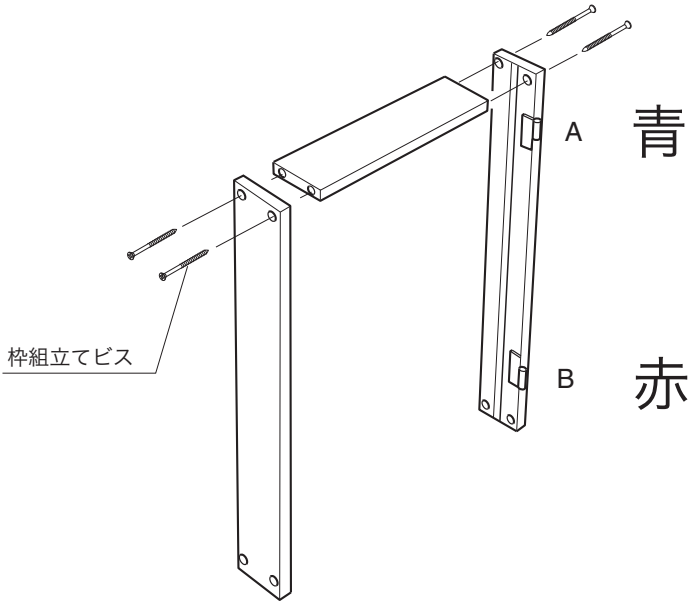
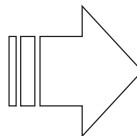
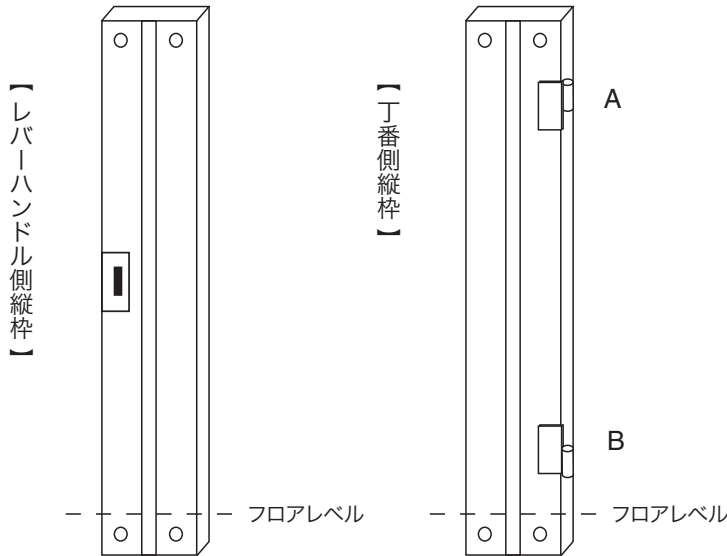
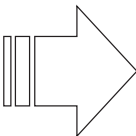
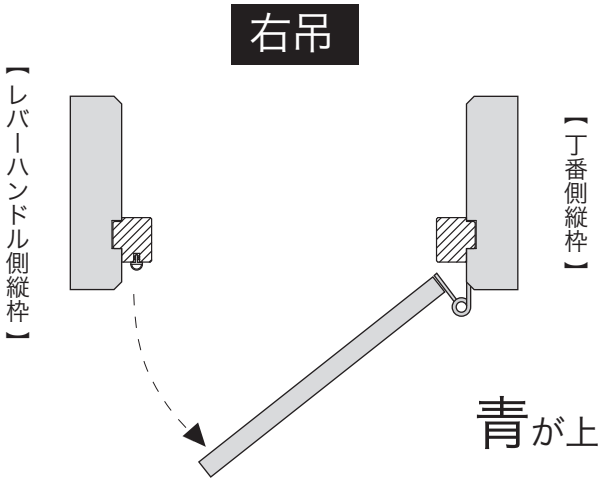
1. 枠の組立て

左右兼用枠の為、切断に充分ご注意ください

①ご希望の開き方を下の図を参考に選択して下さい。

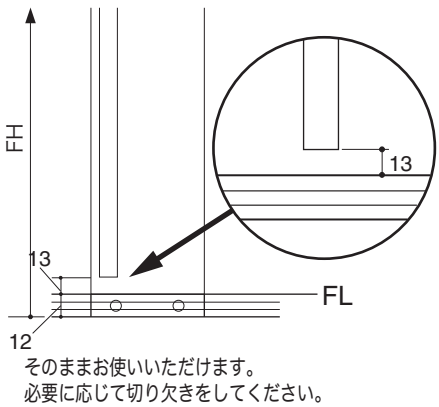
②上になる色を確認のうえ必要に応じて下端カットしてください。

③同梱の組み立てビスで横枠と縦枠を固定して下さい。

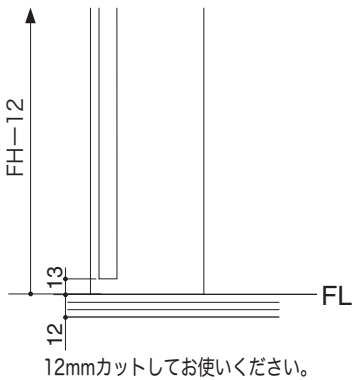


<参考>縦枠カット寸法

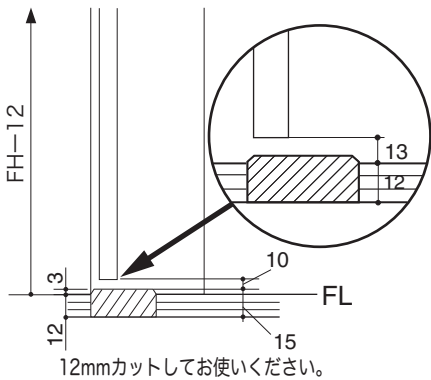
①12mm床埋め込み



②フロア直置き



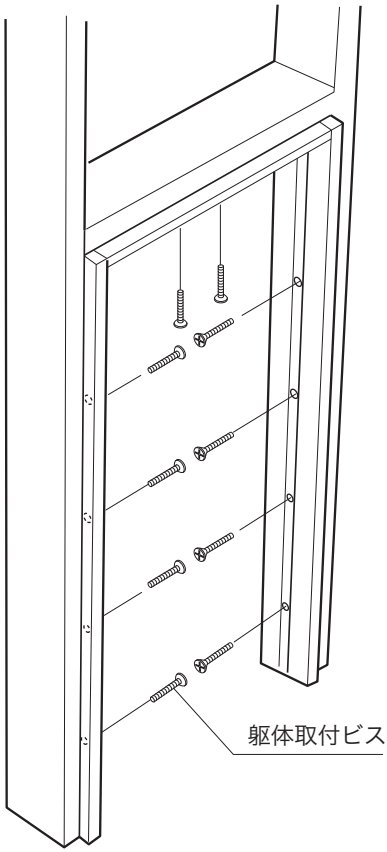
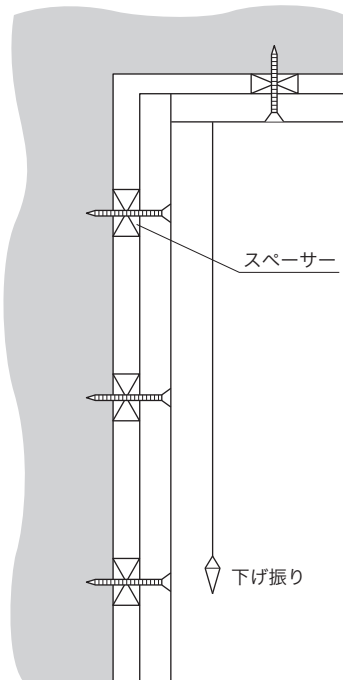
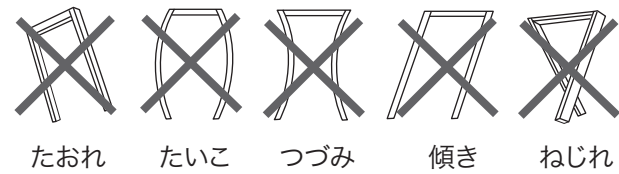
③フロア直置き(下枠施工時)



2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②躯体取付けビスを使って、枠を取付けてください。

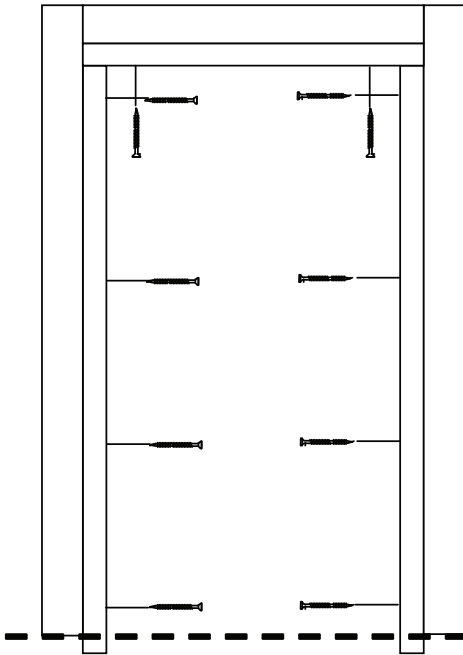
※下げ振りなどで建付けを確認しながら取付けてください。
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



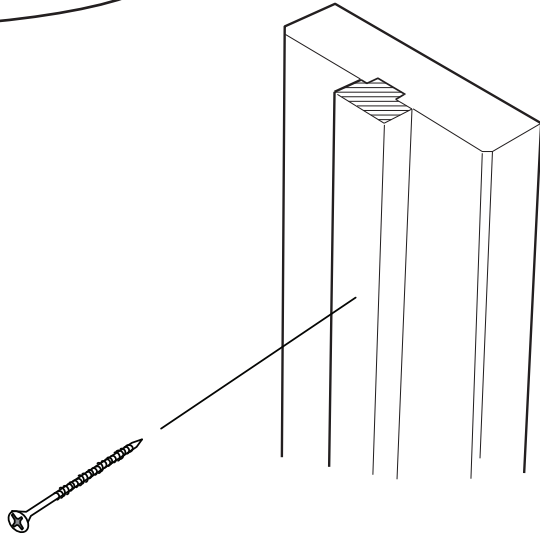
3. 戸当りの取付け

- ①枠の溝に接着剤を入れ、戸当り用ビスで固定します。
- ②初めに、上用戸当りを取付けてください。
- ③縦用の長さは、現場合せのうえカットしたのち、取付けてください。

<ビス取り付け位置>



※戸当りは横勝ちになります。



長さカット

5. 扉の吊込み

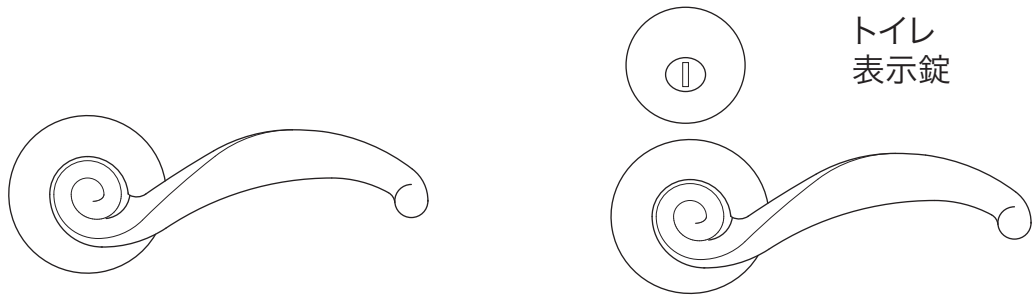
扉を吊り込んでください。

注意 ①一度扉を吊り込み、扉がスムーズに開閉できるかを確認してください。
②扉の保護のため、扉を一度取りはずし建築工事完了後に再度吊込むことをお勧めします。

- 丁番
- レバーハンドル

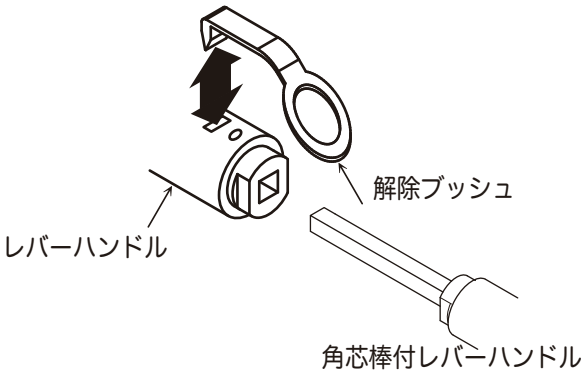
扉側 丁番、丁番ケースカバー、丁番取付けビスは、レバーハンドルの部品箱に同梱してあります。
丁番とレバーハンドルの取付けは、レバーハンドルの部品箱の付属の説明書をご覧ください。

※レバーハンドルの取付け向きに注意してください。

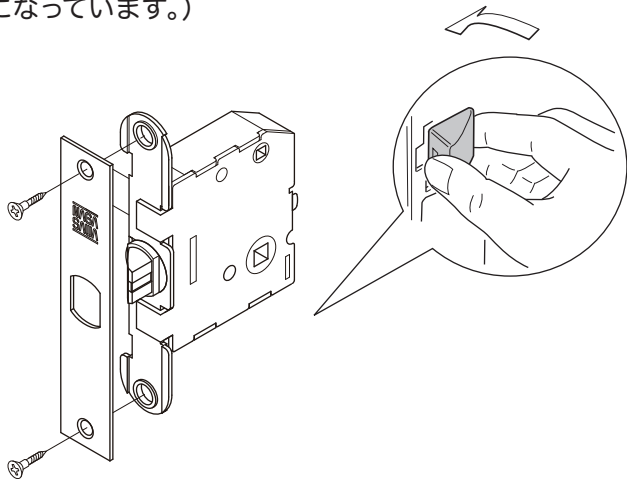


ハンドルセットは、軽く差し込むだけでワンタッチで固定されます。

＜レバーの取りはずし方＞
解除ブッシュを図のようにレバーハンドル 裏面の穴に
差し込んだ状態で角芯棒付レバーハンドルを 抜き取ります。

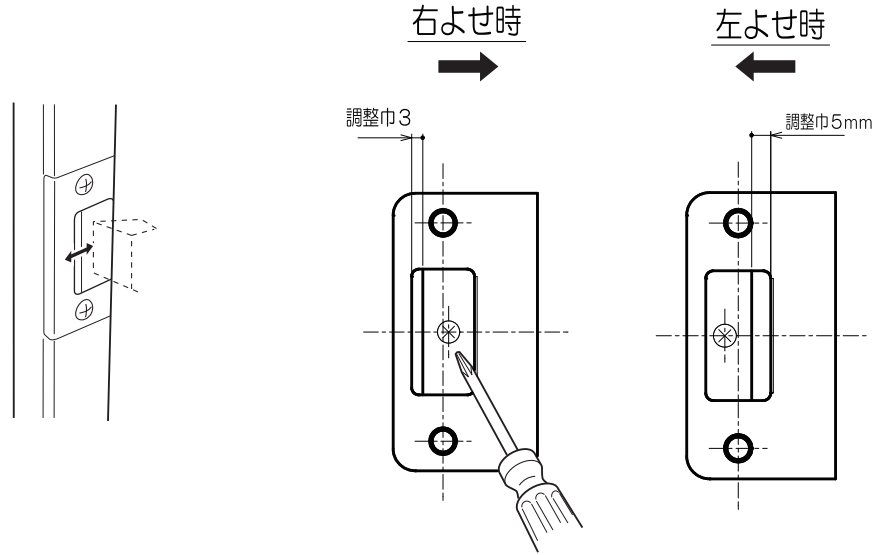


- ラッチの向き
- 左吊の場合にはプレートをはずして、ラッチの向きを反対にしてください。
(標準は右吊用になっています。)



6. 建付け調整

- 丁番 レバーハンドルの箱に同梱してある丁番の説明書をご覧ください。
- ストライク ラッチがストライクの中でガタついたり、ストライクにかからないときは、ストライクの調整を行ってください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
 - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
 - ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
 - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。